

株式会社（合併による解散）

受付番号票貼付欄

株式会社合併による解散登記申請書

1. 会社・法人等番号 000 - 00 - 000000

分かる場合に記載してください。

1. 商号 ○○株式会社

1. 本店 ○県○市○町○番○号

1. 登記の事由 合併による解散

1. ○大臣の許可書（又は認可書）到達年月日 平成○年○月○日

（注）合併が官庁の許認可を効力の発生要件としている場合に記載します。

1. 登記すべき事項

（吸収合併の場合）

平成○年○月○日○県○市○町○番○号○○商事株式会社に合併し解散

（注）合併の効力発生日を記載します。

（新設合併の場合）

○県○市○町○番○号○○商事株式会社と合併して○県○市○町○番○号○○商事株式会社を設立し解散

（注）新設合併の場合の解散の年月日は設立登記申請日であることから、申請の際は記載不要です。

1. 登録免許税 金 3 万円

1. 添付書類

（注）添付書類は、本店所在地で申請する場合は必要ありません。支店所在地で申請する場合には、本店所在地で登記した登記事項証明書を添付します。ただし、申請書に当該法人の会社法人等番号を記載することにより、登記事項

証明書の添付を省略することができます。この場合には、以下のように記載します。

登記事項証明書 添付省略

(会社法人等番号 1111-11-111111)

上記のとおり、登記の申請をします。

平成〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号※1
申請人 〇〇商事株式会社 ※2

※1～※4にはそれぞれ、
※1→本店、※2→商号、
※3→設立時代表取締役の住所
※4→代理人の住所、
を記載します。

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号※3
代表取締役 法務太郎 印

登記所に提出した印鑑を
押します。

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号※4
上記代理人 法務三郎 印

代理人が申請する場合にのみ記載し、代理人の印鑑（認印）を押します。この場合、設立時代表取締役の押印は、必要ありません。

契
印

連絡先の電話番号〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇法務局 〇〇支局 御中
出張所

(注)「吸収合併による変更」又は「合併による株式会社の設立」の登記の申請書は、本申請書と同時に提出しなければなりません。

収入印紙貼付台紙



契
印

(注) 割印をしないで貼ってください。

登記申請書（収入印紙貼付台紙を含む。）が複数ページになる場合は各ページのつづり目に契印をする必要があります。契印は、登記申請書に押した印鑑（代表取締役が法務局に提出した印鑑又は代理人の印鑑）と同一の印鑑を使用する必要があります。